



令和6年2月13日

杉戸町議会議長
伊藤 美佐子 様

日本共産党
議席番号 7番 江口 栄子

政務活動結果報告書

下記の通り、研修会に参加しましたので報告いたします。

1. 研修名：「第51回議員の学校」オンライン受講
2. 研修日：令和6年2月5日（月）13：10～15：45
6日（火）10：00～14：20
3. 研修場所：自宅
4. 研修内容：よくわかる自治体財政の基本とその課題
～2024年度国の予算・地方財政計画の動向と自治体予算
審議のポイント～
 - ・集中講義2 森 裕之氏（立命館大学教授）
予算審議のツボ②「2024年の地方財政計画と自治体の予算」
 - ・実践報告と提言 伊藤英人氏（東京都奥多摩町議会議員）
「議員活動を振り返りながら—2期目の挑戦」
 - ・集中講義3 森 裕之氏（立命館大学教授）
予算審議のツボ③「予算審議のポイントと自治体財政」
 - ・シリーズ講義 石川 満氏（「議員の学校」学校長、多摩住民自治研究所理事）
「社会保障関係予算の動向と自治体の福祉施策」

5. 研修結果

日本の財政は国が根幹部分を掌握しており、自治体は国の予算の一部として決定された地方財政計画に基づく財源の配分を受け、それに自主財源である地方税等を合わせて予算を決定する。そのため、予算審議をきちんと行うためには、地方財政計画で示される重点政策等の予算措置を正確に理解して

おくことが必要である。自治体財政の基本が現実の予算を通じて生きた知識となり、予算審議でいかに活用するかの研修であった。

また、予算は一年間だけのものであるが、町は中長期的な見通しも持ちながら予算をつくらなければならないため、予算審議においては、この点も重要であることを学んだ。

【令和6年度地方財政方針、政府の重点施策と自治体予算を考える】

- *子ども・子育て施策
- *脱炭素化・再生可能エネルギーの地産地消
- *地域内経済循環
- *防災・減災
- *地方公務員の人材育成・人材確保
- *デジタル化
- *公共施設等の老朽化対策

【地方政治の2つの役割】

- ①社会的価値(大切な価値)の形成…どのような社会を目指していくのかを話し合って決める。
- ②行財政の運営…目指すべき社会の実現に向かって、予算を通じて財政(公的資金)を運営し、必要な場合には公的規制を実施する。

【明石市の予算改革による財政変化】

明石市では、若年層を中心とした転入超過によって2012年から人口の社会増が始まり、上回って推移し、2015年から2020年の人口増加率(国勢調査人口)では中核都市62団体の中で1位となっている。5年間で1万人増えた。

若年層の転入超過は所得平均の上昇、新たな住宅需要とそれに伴う地価の上昇をもたらした。

中心市街地では来街者が増加し、商業環境の向上により新規出店者数に増加と中心市街地の地価上昇が生じた。

【自治体の予算とまちづくり】

自治体政策には、「目的」「手段」「主体」の三点セットが必要。

「大切な価値」を持って、自分の住むまちの将来の姿(短期・中期・長期)を描くことが、自治体政策の「目的」である。「目的」へ向かって政策を遂行するためには、何よりも合理的な「手段」が必要であり、その最も強力な武器が予算である。

予算は議会が決定するものであるから、財政の知識を自分の武器として備えてこそ、議員活動が全うしうる。

「主体」の一つは議会であるが、それが力を持つためには、住民と行政も同じ「主体」として連携・協力していかなければならない。

そのためには、地方自治に関する理念、行政の実情、住民の生活実態について、絶えず正しい認識を育成し、それらのもとに対話・コミュニケーションを続けていかなければならない。